

プレスリリース



2021年7月6日

報道関係各位

日本の感染制御に携わる医療スタッフに対する専門的な教育プログラム 2021年度病院感染制御担当者育成講習会開講

～常に変化する感染症と感染制御における最新の動向や対策等の情報を提供します～

北里大学感染制御研究機構主催で2009年より開催している病院感染制御担当者育成講習会は、感染症及び感染制御に関する最新の動向や対策等を提供する教育プログラムとして、日本の感染制御に携わる医療人材の育成に貢献しております。今般の新型コロナウイルス感染症による世界的なパンデミックにより、感染症及び感染制御に関する専門知識を有した医療人材育成の重要性はますます高まっており、その期待に応えるべく今年度よりWEB視聴による受講も開始しました。今回も医療現場の最前線で活躍されている著名な講師を迎え、感染症及び感染制御に関する専門知識を有した医療人材の育成に貢献いたします。

<北里大学学長 島袋香子からのコメント>

本学の特徴の一つに「感染症の北里」があります。感染症研究に専念した学祖北里柴三郎博士を源流に、多くの弟子たちがその学統をつなぎ、現在に至っております。

その中で、北里大学感染制御研究機構が2009年度から始めた「病院感染制御担当者育成講習会」は年6回開催し、2019年度までに受講者は延べ1万7千人を超えました。昨年度はコロナ禍の影響で開催を中止しましたが、今年度はその対策を十分に施し、ほぼ例年通りに開催できる運びとなりましたことをお知らせ致します。

また、従来は参加型講習会でしたが、今年度はWEB視聴も可能とし、さらに参加人数も会場100名、WEB視聴1000名に改めて受講しやすさを改善しました。さらに、感染管理に関する各種学会認定の講習会としての認定も取得しております。

今年度も最前線で活躍される著名な講師陣を取りそろえることができました。是非、全国の多くの感染制御に携わる医療関係従事者の方にご参加いただき、我が国の感染管理のレベル向上に資することを期待しております。

【講習会概要】

主 催：北里大学感染制御研究機構（機構長：渋谷明隆、教育部門長：花木秀明）

会 場：北里大学白金キャンパス大村記念ホール（オンライン同時配信）

定 員：各回約 1,100 名（会場：100 名、オンライン配信：約 1,000 名）

受 講 料：1,000 円/1 回

申込方法：感染制御研究機構 HP（<https://singlecast.gakkaitv.net/stream/210514257>）より
事前にお申し込みください（先着順）。

【日程・講演内容】

	講 師	講演テーマ
第 1 回 7/17	国立国際医療研究センター 大曲 貴夫 先生	新型コロナウイルス感染症
	ヒラハタクリニック 平畑 光一 先生	新型コロナウイルス感染後遺症(Long COVID) 診療の実際とピットフォール
第 2 回 8/21	北里大学 東洋医学総合研究所 小田口 浩 先生	新型コロナウイルス感染症における漢方の役割
	川崎市健康安全研究所 岡部 信彦 先生	ワクチンで感染症から自分と医療を守る —新型コロナワクチンを含む—
第 3 回 9/11	国立国際医療研究センター 堀 成美 先生	新しい感染症が発生した際の保健所と医療の連携の課題 ～新型コロナウイルスでの経験を今後活かすために～
	東京女子医科大学病院 浜田 幸宏 先生	薬剤師が対応した新型コロナウイルス感染症関連業務
第 4 回 10/2	昭和大学 前田 真之 先生	COVID-19 流行下における抗菌薬適正使用支援と活動評価
	亀田総合病院 大塚 喜人 先生	新型コロナの抗原・抗体・核酸検査の意義と活用法
第 5 回 11/27	東京医科歯科大学 具 芳明 先生	COVID-19 のこれまでとこれから
	内閣官房 新型インフルエンザ等対策室 野田 博之 先生	感染症法制による対策
第 6 回 12/18	ケアファシリティリサーチラボ 佐藤 久美 先生	高齢者福祉施設における COVID-19 対策 ～クラスター対応から見てきたこと～
	愛知医科大学 三嶋 廣繁 先生	COVID-19 の病態・診断・治療・感染対策

※各回終了後に講習の様子をオンデマンド配信いたします。オンデマンド配信を視聴いただけるのは以下の方です。

①各回に受講を申し込んだ方

②各回終了後、別途オンデマンド配信視聴に申し込まれた方

②を希望される方は、各回終了後感染制御研究機構 HP（<https://singlecast.gakkaitv.net/stream/210514257>）よりお申し込みください（視聴料：1,000 円/1 回）。

【資格更新単位について】

本講習会は下記の感染管理・感染制御関連資格の更新等フォローアップ・プログラムに該当しています。
 なお、更新手続等につきましては、当該機関・学会等のホームページ等を参照し、ご確認ください。

資格	更新単位・更新書類	該当する企画等
ICD (Infection Control Doctor) 【 I C D 制度協議会】	更新用点数 2 点	ICD 制度協議会の推薦するその他の講習会・教育企画
	ICD 参加票	
感染管理認定看護師 (CNIC) (Certified Nurse Infection Control) 【(公社) 日本看護協会】	日本看護協会の自己研鑽の実績として申請が可能 ※ 1	研修プログラムへの参加 研修プログラムへの参加 (1)「認定看護分野に関する最新の情報・知識・技術の修得のための研修プログラムへの参加」
	受講証明	
感染制御認定臨床微生物検査技師 (Infection Control Microbiological Technologist) 【ICMT 協議会】	更新用点数 3 点	ICMT 協議会が推薦するセミナー、講習会、教育プログラム
	ICMT 講習会参加証	
認定臨床微生物検査技師【認定臨床微生物検査技師制度協議会】	更新用点数 3 点	審議会によって指定されたその他の感染症学・微生物学関連のセミナー、講習会、研修会
	単位認定講習会参加証	
感染制御専門薬剤師 (BCICPS) (Board Certified Infection Control Pharmacy Specialist) 感染制御認定薬剤師 (BCPIC) (Board Certified Pharmacist in Infection Control) 【(一社)日本病院薬剤師会】	更新用点数 1.25 点	(1) 感染制御専門薬剤師と感染制御認定薬剤師の認定更新のための単位となる講習会 (2) 「主催団体からの申請により日本病院薬剤師会が認定する各専門領域の講習会の単位として認定する制度」により、「新規の認定申請の単位となる講習会」
	講習会受講証	
抗菌化学療法認定薬剤師 (IDCP) (Infectious Disease Chemotherapy Pharmacist)	更新用点数 2 点	日本化学療法学会以外が主催する抗菌薬適正使用に関連したプログラムの“認定学術集会” ※単位認定のため、該当回には確認試験を行います。

※1 認定更新審査の際は、日本看護協会の該当年度の認定更新の手引きを必ずご確認ください。受講証明をお使いください。

※2 日本化学療法学会が認定する抗菌化学療法認定薬剤師 認定学術集会として、第 2 回を除く講習会は取得単位 2 単位となります(会場参加・ライブ配信時のみ)(後日配信は対象外)。該当する講習会では、講義中に確認試験を実施します。

«講習に関すること»

北里大学感染制御研究機構事務局 (病院感染制御担当者育成講習会担当)

〒108-8641 東京都港区白金 5-9-1 TEL:03-5791-6120 FAX : 03-5791-6132

e-mail : kitaicd@kitasato-u.ac.jp URL : <https://www.kitasato-u.ac.jp/roics/post-12/>

以上